



靈場赤井嶽に於て

日進會の一夜講習

星代議士を講師に定員五十名 廿七日夕から翌朝にかけて

日進會主催の一夜講習會は代議士星一氏を講師に來る二十七日(土曜)午後四時から翌二十八日(日曜)午前十時にかけて

經過良好の濱夏蠶

繭の出廻りは來月十六日頃 片倉特約で一萬五千貫

石城地方に於ける小川村の一部三坂、澤渡及び永戸村の永井方部から双葉郡の川内、津島、葛尾並びに田村郡下の夏

夫婦喧嘩で打たれた 妻の死亡にうたがひ

夫は昨夕來平署に留置取調中 平市田町果物雜貨商齋藤與市(假名)は去廿日の商店公休

支那軍語 私は明日北平に行きま

語軍那支 私は今北平に行きま

藝妓玉代の歩金で 花街時ならぬ異變

對立は兩損近く圓滿解決か

平藝妓組合では近來に於ける藝妓抱入れの賃金が順みに増額したとの身廻り品がまた

平愛婦分會の 傷病兵慰問

廿四、五の兩日 平愛婦分會では傷病兵者の慰問を左記の如く行ふ

玉代歩金で 小名濱も紛紜

對立既に數日 小名濱町でも料理店側が収入する玉代歩金の引下げで藝妓

戰地の便り

平市古銀治町出身 久保木忠夫

戰ひはまだ 是からに戦功

拜啓、各位愈々御健勝の段奉賀候、降つて小生儀至極

興亞の礎

石城出身の勇士 渡邊昇一等兵、草野村

精神國民百人一首(9) 白沙村人編

書架を整理して不圖こんなものを見出した、それは現代書壇の巨匠橋本

兒童に紙芝居で 事變意識強調

智山専門學校宗教教育研究部

慰問品に禮狀

小林覺太中佐

草野村の公葬

昨二十二日市役所に寄附した 石城郡草野村では同村出身古

家庭群恤兵献金

平市第二區十九家庭防空群

本問 資忠

源内兵衛と稱す、高時の臣九郎資忠の子なり、元弘三年正月高時の兵、吉野、赤坂、金剛山の三城を攻む

豊臣 秀吉

説明要せるべし、 名にしほふ田子の浦波たちかへり

# 農業方

## 食糧資源確保に 一坪農園を

家庭向蔬菜園設計

【夏胡瓜】品種は除播を用ひ畦幅四尺、株間を二尺五寸とし、本葉五葉位になつたら芯を摘んで小蔓を出させる、畑全面に藁を敷いて通はせる、良結果だと卅日位で獲れる但し病氣や虫が多いから注意を要する、

【露元豆】胡瓜の間に畦幅二尺株間一尺とし一個所二、三粒づゝ蒔き、品種は早生蔓なしのサティスフアクション、スーブラチール、エバーグリーンなどがよく順調に行けば四十日間位で収穫出来るし霜が下るまで収穫が續く、

【ちしや】箱又は鉢に播種し本葉が二、三枚になつたら定植する、暑さには弱いが寒気に強いから大粒結球して収穫出来る、五、六寸の株間にして一坪六十株位植えつける、榮發費も高く家庭では下肥を用ひないで安心して食用に供される、

【小葱】暖地でなければ十二月の播種は無理で、來春播いた方よく、四尺位の畦とし、藁、菰の類を南に高く北を低くして日光が畦にあたるやうにしかける、乾燥するから時々澆水を要する、次に一般についてだが、肥料は作付の前に油粕一坪一升か二升を撒布し緻で出来るだけ整地をする、その際堆肥、米糠、木灰や各種の配合肥料など施肥するとよい、追肥は油粕を粉のまま施してよいがこれを糞に入れて腐らせ極端めて澆水の代りに施すとよい、

アンモニアその他の化学肥料は成分が濃厚だから施すにほとんど注意を要する、大粒一回一坪三勺乃至五勺を施して十分澆水する、葉菜類はほとんど追肥して仲してよいが果菜や豆類はあまり出来すぎさせても實は成らないから注意する方がよい(完り)

### 肉の御用命は

# 三三三屋

## 牛も豚も優良品の自慢



### 内科、小兒科

# 大森醫院

醫學士 大森 勇  
平市南町 電二五八番

### 診療科目

一、齒科一般  
保存科、補綴科、組織架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿瘍科、  
一、口腔外科  
一、レントゲン科  
平市南町(松月堂向) 電話五〇九番

### 中野齒科醫院

院長 日本齒科醫學士 中野 憲次  
日本醫學士 鹽谷 伍郎  
主任 佐藤 重義

安田系統の帝國海上

### 帝國保險株式會社

海上 火災 代理店 關内正一  
事務取扱者 阿部 助次郎  
平市三丁目 電話一六番

### 大小の御宴會にホール

御家族の御同伴に御座敷  
いつも材料を吟味して居ります

### マルトモ食堂

平市四丁目(電話一三三番)

# 胃腸強生 三ツローゼ

酵母剤の上を行く



シチエーンストアー  
星製藥株式會社福島縣支部  
ホシ薬舗 (平市3ノ30) 電話420番

星チエーンストア支部  
製する際死滅し易い酵母と異り、ミクロゼの主成分である日本固有のピルツは、生存力が極めて強く、服用後、胃腸内でどんどん増殖し、強力な消化酵素を産生する特徴を有して居ります。一服に、効果は持続的、且つ強力であります。何よりの強味は、効果が増し、快い便通が得られることです。  
郵券十銭で、五日分六十粒の試服を急送す 東京・五反田 星製藥株式會社

平田町(三丁目裏川岸通)  

### 明徳堂眼科醫院

入院應需(自炊の便あり)  
電話六六九番

### レストラン サロ

平市銀座街 電話五九二番

喫食 酒場を兼ねた。  
喫茶 茶。事。

### 營業時間

開店：午前十時  
御食事は午前十一時より、  
閉店：午後十一時限り、

### 類品洋とンバカ

(話電六) 屋砂真 (前驛。市平) (り通道新)

### 病室増築、手術室完備

### 産科 醫學博士

### 婦人科 五十嵐雄二

平市新川町「電話二六九番」